※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	第一学習社　高等学校改訂新生物基礎						
副教材等	数研出版　四訂版リード Light ノート生物基礎						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

まず、導入部で生物の共通性と多様性を取り扱う。日常生活や社会との関連を重視し、免疫や生態系など健康や環境に内容も盛り込んで、生物の基礎的な事項を学習する。教科書の内容を精選し、実験、観察、探究活動をまじえながら、教科書を中心に進める。予習では教科書を読んでおく。復習で教科書を読み返し、ノート、プリント等にも目を通して、疑問点があれば、メモしておき、次の時間に質問する。

2　学習の到達目標

生物学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、生物の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	正しい態度で授業に臨んでいるか。実験・実習等では，最初の諸注意をしっかり聞いているか。実験の後片付けを正しくできるか。積極的に質問ができるか。提出物を期限内に提出できるか。欠席せずに受講できるか。	実験レポートを正しく書けるか。考査の文章題に適切な表現で解答することができるか。物事を理詰めで説明することができるか。	諸注意を守って，顕微鏡等実験器具を正しく扱うことができるか。	必要事項を記憶することができるか。必要な計算ができるか。 しくみや法則等の理解ができているか。
評価方法	授業態度 プリント・ノートの提出 小テスト	実験レポート 定期考査	実験授業の態度	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生物の特徴	生物の共通性 生物とエネルギー	○ ○	○ ○	○	○ ○	a:積極的に質問ができている。 b:物事を理詰めで説明することができるか。 c:生物の共通性と多様性、細胞のしくみ、ミクロメーターによる計測、代謝と ATP、酵素、光合成と呼吸について理解できている。 d:しくみや法則等の理解ができている。	定期考査 授業態度 ノート プリント 実験 レポート 小テスト
	遺伝子とその働き	遺伝情報と DNA	○	○	○	○	a:積極的に質問ができている。 b:物事を理詰めで説明することができるか。 c: 染色体・DNA・遺伝子の関係、DNA の構造、DNA の複製、細胞周期について理解できている。 d:しくみや法則等の理解ができている。	定期考査 授業態度 ノート プリント 小テスト
2学期	遺伝情報とタンパク質の合成	遺伝情報とタンパク質の合成	○	○	○	○	a:積極的に質問ができている。 b:物事を理詰めで説明することができるか。 c: DNA の抽出法、タンパク質の構造、RNA、セントラルドグマ、タンパク質合成のしくみ、ゲノムについて理解できている。 d:しくみや法則等の理解ができている。	定期考査 授業態度 ノート プリント 実験 レポート 小テスト
	ヒトのからだの調節	からだの調節と情報の伝達	○	○	○	○	a:積極的に質問ができている。 b:物事を理詰めで説明することができるか。 c: 自律神経系、内分泌系、血液のはたらきについて理解している。 d:しくみや法則等の理解ができている。	定期考査 授業態度 ノート プリント 小テスト

※令和３年度以前入学生用

３学期	からだの調節と情報の伝達　生物の多様性と生態系	免疫 植生と遷移	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:積極的に質問ができている。 b:物事を理詰めで説明することができるか。 c: 白血球のはたらき、自然免疫と獲得免疫、抗原抗体反応、免疫と疾病、免疫と医療、植物と光の強さ、植生の遷移、バイオームが理解できている。 d:しくみや法則等の理解ができている。	定期考査 授業態度 ノート プリント 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　　d:知識・理解